

三年学年だより

No. 4

7月号

令和3年7月1日発行

303HR担任・副担任

7月になりました。県総体、模擬試験、期末考査と忙しい6月が終わって、一段落ついた気がします。生徒のみなさんはどうでしょうか。夏に向けて自分の生活を振り返ってみましょう。

最近、3年生の様子を見てみると受験生に成り切れていないと感じる人も少しいる気がします。「何とかなるだろう」と考えている人、何ともなりませんよ。部活動を引退した人、今まで部活動に2時間程度取り組んでいたでしょうか。その時間をすべて自分の学習の時間に使えていますか。土日は午前中から起きて活動していますか。ちなみに私の高校生活は、朝、始発の列車に乗って早く学校に着いて1時間くらい勉強、帰りは終電（と言っても21時頃ですが）まで学校や図書館に必ず残って勉強していました。家に帰るとほとんど何もできないタイプでしたので、これが自分には合っていたように思えます。もちろん、土日も積極的に勉強できる環境を求めて図書館に通っていました。完全下校が決められている本校では、夜遅くまで学校に残って…というわけにはいきませんが、自分の与えられた環境でできることを今一度考えてみましょう。

また、それと同時に情報収集も大事です。この前の模擬試験で、志望校をどこにしようか悩んでいる人を見かけました。ある程度決めていて、すらすら書いている人も多かったです。そろそろ、大学入試に関して細かい情報を集めていってほしいと思います。受験しようとしている大学はどこにあるのか、どのような方法の入試があるのか、試験科目は何なのか、配点は何点なのか、過去のデータでは何点で合格しているのかなど、注目してみましょう。例えば、総合型選抜入試では2学期に入るとかなり早めに出願することが多いです。あまり時間がありませんので、事前に調べておいて、担任の先生を中心に相談しておくことを勧めます。また、今年は、1人1台端末がありますね。何でも簡単に調べられる時代になったことはうらやましく思います。模試の成績も簡単にみることができたり、復習の問題に取り組むことができたり、大学の情報なども比較的簡単に調べられることができます。大学生になるともっと活用していくようになると思いますので、今から慣れておきましょう。

いろいろ書きましたが、3年生の夏は今しかありません。努力を続けても成果が出ずに苦しむこともあると思います。いや、確実にあります。今一度、3年生としての心構えを確認してみてください。

(303HR 担任)

最近久しぶりに手紙をもらいました。かわいらしいフクロウのシールで封がされ、ムーミンの切手が貼られてあり心躍りました。手紙は、レターセットからペンのインクの色、シールに切手と楽しみがたくさんあります。手紙を書くことがめっきり少なくなった現在でも、切手は趣向を凝らした絵柄でファンの心をつかんでいます。くまもんやドラえもん、国交記念に世界遺産と様々なデザインがあり、最近ではスイミーも登場しています。昨年の冬のグリーティング切手は、まるで絵本のような世界がわずか3センチ四方の中に凝縮されていて、冬休みの気分を盛り上げてくれました。以前、年賀はがきを出すことが憚られる年の年末に、クリスマスカードをもらって嬉しかったという話を聞いたことがありました。その例に倣って、友人にグリーティングカードを出したことがあります。寂しい年末が華やかになったと随分喜ばれました。携帯のメッセージやスタンプにもリアルタイムの嬉しさがありますが、手紙には時間の経過が持つ温かみがあります。生活の中に小さな楽しみを発見し、日々を陰翳のあるものにしてもらえるといいと思います。

(303HR 副担任)